

海辺の3館通信

平成24年

5月号

今月のメインは
博物館
です。

お問い合わせ

生命の海科学館 66-1717
蒲郡市博物館 68-1881
竹島水族館 68-2059

蒲郡市博物館からのお知らせ

ふじわらのしゅんぜい！

竹島橋のたもとの緑地は「しゅんぜいえん俊成苑」という名前です。この名前は、「ふじわらのしゅんぜい藤原俊成（「としなり」ともいいます）」という人からで、芝生の中に銅像が建っています。

俊成は、今からおよそ900年前に生まれた人で、30代の初めごろに、みかわのくに三河国のこくし国司（知事さんのようなしごとです）をつと務めて、蒲郡のまちの中心部や、たけのやちよう竹谷町のあたりを切り

ひらいて豊かにしてくれました。そのため、「蒲郡開発の祖」としてけんしょう顕彰されています。

わかよ和歌を詠むことがたいへん巧みで、息子の「ていか定家（「さだいえ」とも）」がまとめたおぐらひやくにんいっしゆ「小倉百人一首」にも、左の歌が選ばれています。

年をとってから、ちくぶしま竹生島（琵琶湖にあります）竹島に神社をかんじよう勧請しておまつりしました。91才でなくなりました。

竹島の島内にあるちとせ千歳神社の祭神でもあります。

よのなかのおくにももしかぞ鳴くおもひいる



生命の海科学館からのお知らせ

珪化木がよみがえる！！

プレシオがおよぐ！！

よみがえる古代生物たち

古代クジラがおよぐ！！

科学館 1Fの『プレシオひろば』には、もう遊びにきてくれたかな？大木の化石がよみがえり、プレシオサウルスや古代クジラがおよぎはじめるよ！かれらが生きていた時代の様子を見てみよう！キミも古代ヘタイムスリップ！

竹島水族館からのお知らせ

新種！？深海からやってきたケムシ！？

形原の漁師さんからヘンな生き物が水族館にやってきました！水深300メートルの深海からやってきた「コガネウロコムシ」というウミケムシの仲間です。

しかし、図鑑には載ってなくて、専門家の研究者に調べてもらった結果、なんと「新種の可能性が大きいです！」とのこと！新種だったらスゴイですよ！！

